

# ここが聞きたい！ 一般質問

(一般質問の文章は、質問者の責任で作成しています)

## 教育の今後

### 通信環境の整備を

#### ルーターを貸し出す

**問** 今、学校現場は大変困難な状況である。しかし旧来の教育のあり方を根本的に変える良いチャンスと捉え、教室での対面式の授業とICT等を

**答** 学校休業による学習の遅れへの対策は。教育長 生徒一人ひとりの学習定着状況を見ながら4・5月分の学習を重点的に復習する。また、夏休みを2週間ほど短縮する予定。

**問** 容器包装プラの可燃ゴミ全体に対する割合は2%に過ぎず、リサイクル率65%を信じるとしても全体の1・2%に過ぎない。これでリサイクル

廃プラスチック分別収集  
活用した個別最適な教育システムの構築を考へてはどうか。  
町長 学校では一人1台のパソコン、タブレット端末の整備を目指している。インターネット環境が整っていない家庭においてはモバイルルーターの貸し出しなどを計画している。



栗田 隆 議員



燃やして発電しましょう

しているといえるのか。また、リサイクルにかかる経費が不分明である。分別収集はやめてはどうか。町からの立会い要請

はやめるべきでは。住民環境課長 適正な分別等は世界的な流れで引き続き協力をお願いする。

## 質問項目

栗田 隆 議員 6ページ

- ① これからの教育のあり方について
- ② プラスチック容器包装の分別収集について
- ③ 高齢運転者のための安全運転補助制度の現状について

大森 茂彦 議員 7ページ

- ① 町の新型コロナウイルス感染症の対策について
- ② 公共施設グランドデザインについて
- ③ 中心市街地の整備について

滝沢 幸映 議員 7ページ

- ① 新型コロナウイルス禍を乗り越えるために
- ② マイナンバーカードについて

中嶋 登 議員 8ページ

- ① 新型コロナウイルスについて
- ② SDGsについて

朝倉 国勝 議員 8ページ

- ① 台風19号の復旧状況について
- ② 新型コロナ禍に対する財政運営と各種事業計画について

玉川 清史 議員 9ページ

- ① 災害時避難について
- ② 障害福祉計画等について
- ③ 婚活支援について

山城 峻一 議員 9ページ

- ① 国道18号バイパスの建設促進について
- ② 町出身の学生に支援を

小宮山 定彦 議員 10ページ

- ① 水害・土砂災害時の避難について
- ② 「坂城町公共施設グランドデザイン」について

吉川 まゆみ 議員 10ページ

- ① 新型コロナ対策について
- ② 地方創生臨時交付金について

中嶋 新一 議員 11ページ

- ① 新型コロナウイルスの対応について

## 小規模事業者支援

### 傾斜配分にすべき 費用対効果と財源の問題



大森 茂彦 議員

**問** 町は売り上げが前年同月比で30%以上50%未満減少した事業所を支援

する持続化応援支援金を創設。どの店も国や町の自粛要請にこたえて協力している。なぜ30%以上50%未満なのか。10%、20%と影響を受けているすべての事業所に支援を。

商工農林課長 新型コロナウイルス

V字回復に期待

ナウイルスで大きな影響を受けている小規模事業者に対し、事業の継続を下支えし、経営の安定化を応援するため一律20万円を支給する。30%未満の傾斜配分も検討したが、費用対効果や財源確保の点から難しい。

#### 国保の傷病手当金は

**問** 国民健康保険条例一部改正の質疑で、私の質問に傷病手当金の対象者は、青色申告の家族従業員で、白色申告者の家族従事者は対象外と答弁。質疑は、条例の条文とそれを運用する内容は一体のものだ。議員は、答弁者の内容を信頼して賛否を決める。議員の名誉にもかかわる点でも答弁には重い責任がある。

福祉健康課長 条例改正

時点で、国の資料では対象外であった。その後改訂され、白色事業専従者も対象となっている。確認不足でお詫びする。



滝沢 幸映 議員

## コロナ禍 第2第3波への予防策は 新しい生活様式の定着

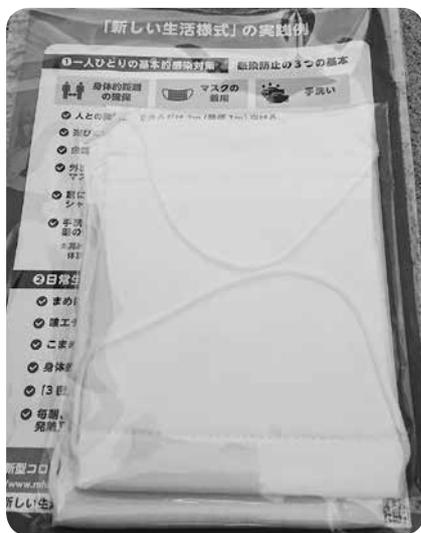
**問** コロナ禍を乗り越えるために、予防策と町民への周知は。また、町行事の中止・延期の考え方は。福祉健康課長 県は「社会経済活動再開に向けたロードマップ」により「新しい生活様式」の定着を前提に、段階的に活動レ

ベルを引き上げていく。町でもこれに準じた対応を対策本部で決定した。今後も国・県の動向を踏まえ、随時最新の情報をお知らせする。

町行事の中止・延期の判断基準は、3つの密が回避できるかを主眼に、最大限の工夫をした上で開催の可否を判断する。

**問** 町内企業の休業や雇用への支援策は。

**問** 教育現場での熱中症対策は。



政府から届いた布マスク

# コロナ対策

## 収束後1万円の商品券を

### 慎重に検討



中嶋 登 議員

期となり、町内の「ばら祭り」や「坂城どんどん」なども中止とした。提案の「1万円の商品券の配付」については、家計への支援とともに町内の事業所に対する経済効果もあり、慎重に検討したい。

**SDGsの学習を**  
**問** 2015年9月国連サミットで採択されたSDGs(持続可能な開発目標)を小中学生に勉強させるべきである。

**町長** 「誰一人取り残さない」という共通認識のもと17のゴールと169のターゲットが設定されている。

新しい時代を切り開いていく子ども達に、持続可能な社会のつくり手になってもらうよう学習や活動を推進していく。

**問** 新型コロナウイルスは、第2・3波も心配されるが、必ずや近い将来収束する時が来る。その時には町をあげて大きなイベント「コロナ撃退まつり」などを行い、頑張っていたいただいた町民全員に1万円の商品券を配付して、町のにぎわいを取り戻したいと思うが町の考えは。

商工農林課長 東京オリピック・パラリンピックなどの大きな大会が延



SDGs ピンバッジ

**問** 台風19号に続くコロナ禍で経済の減速は極めて大きく、厳しさを増す中で今後の財政運営の考えは。



朝倉 国勝 議員

**総務課長** 製造業を中心とする当町は、町税の中でも法人町民税が占める割合が高く、経済情勢や景気動向の影響を受けやすい。新コロナ禍での影響は極めて大きいと考え、今後の財政運営が大変憂慮される。

「リーマン・ショック」の影響により、平成19年度法人町民税決算額が約7億6千万円であったものが20年度は40%マイナスの4億6千万円と大幅にダウンした。21年度はさらに、マイナズ63%で1億7千万円まで減少した。現状では見通しを立てることは難しいが、こ

れらの経験を基に相当厳しいものになると想定し、持続可能な町の財政運営に努める。

### 重点計画の変更は

**問** 新コロナ禍による町の重点計画の執行に大幅な変更はあるか。

**企画政策課長** 新コロナ禍による財政への影響は大変な厳しさがあると考える。計画策定は、終息の見通しが立たない中で長期的な計画に不透明な状況を反映させることは大変困難である。諸般の情勢を十分勘案し計画立案を行う。



復旧完了 (上五明)

## 財政運営

健全な運営に努める

新コロナ禍での見通しは